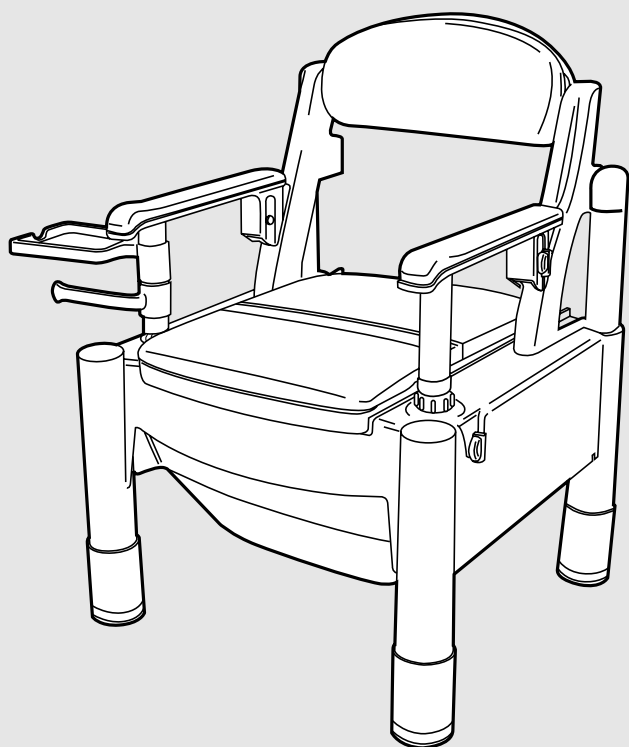


安寿 あんじゅ

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。



ポータブルトイレ KX-SDR 取扱説明書

保証書付

最大使用者体重：100kg以下

このたびはポータブルトイレKX-SDRをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。なお、この取扱説明書（保証書）は大切に保管してください。

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意	1・2
各部のなまえ	3
部材・付属品・仕様	4
特長	5
使いかた	6~10
お手入れの方法	11
保証とアフターサービス	12
保証書	15

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告




誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

 **必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。**   **してはいけない「禁止」内容を説明しています。**



警告



改造や分解をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。



補高用脚が4本とも本体が安定する高さに設定されているか確認すること
補高用脚を固定ナットでしっかり止めているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。



注意



背もたれやひじ掛けがしっかり固定されているか確認すること
身体が不安定な状態となり、けがの原因になります。

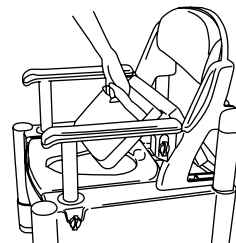


使用者が用便等の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が付き添うこと



固定ナットは、必要以上に力強く締めつけないこと
固定ナットが破損し、補高用脚を固定できなくなる恐れがあります。
※締めつけの目安
補高用脚が軽い力で動かないところまで固定ナットを締めつけてください。

折れ座面の開閉は、必ず持ち手を持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。



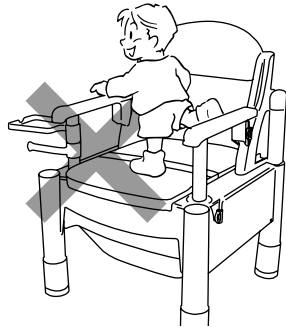
必ず平たんな場所で使うこと

安全上のご注意

⚠ 注意

座面やひじ掛けの上に立ったりしないこと

転倒し、けがの原因になります。



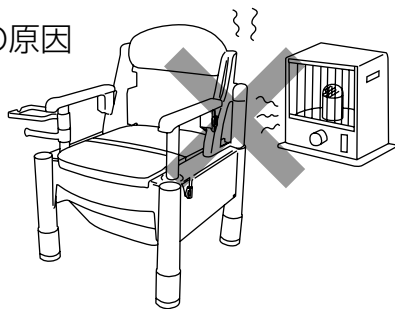
背もたれを手すり代わりに持たないこと

転倒し、けがの原因になります。



直射日光が当たる場所や火気に近づけないこと

火災や変形の原因になります。



子供・幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

ペーパートレイやペーパーホルダーはつかまったり、体をささえるために使用しないこと

脱落して、転倒、けがの原因になります。

体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損する恐れがあります。

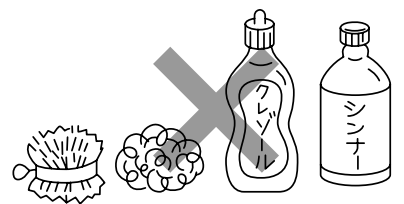
バケツ内に水や汚物を入れたまま、本体を移動させないこと

内容物がこぼれ、本体や服、床などを汚す原因になります。

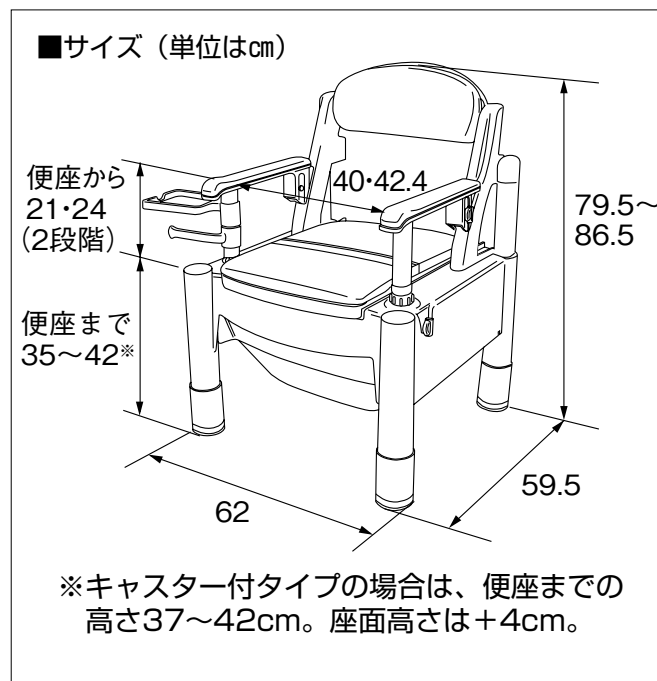
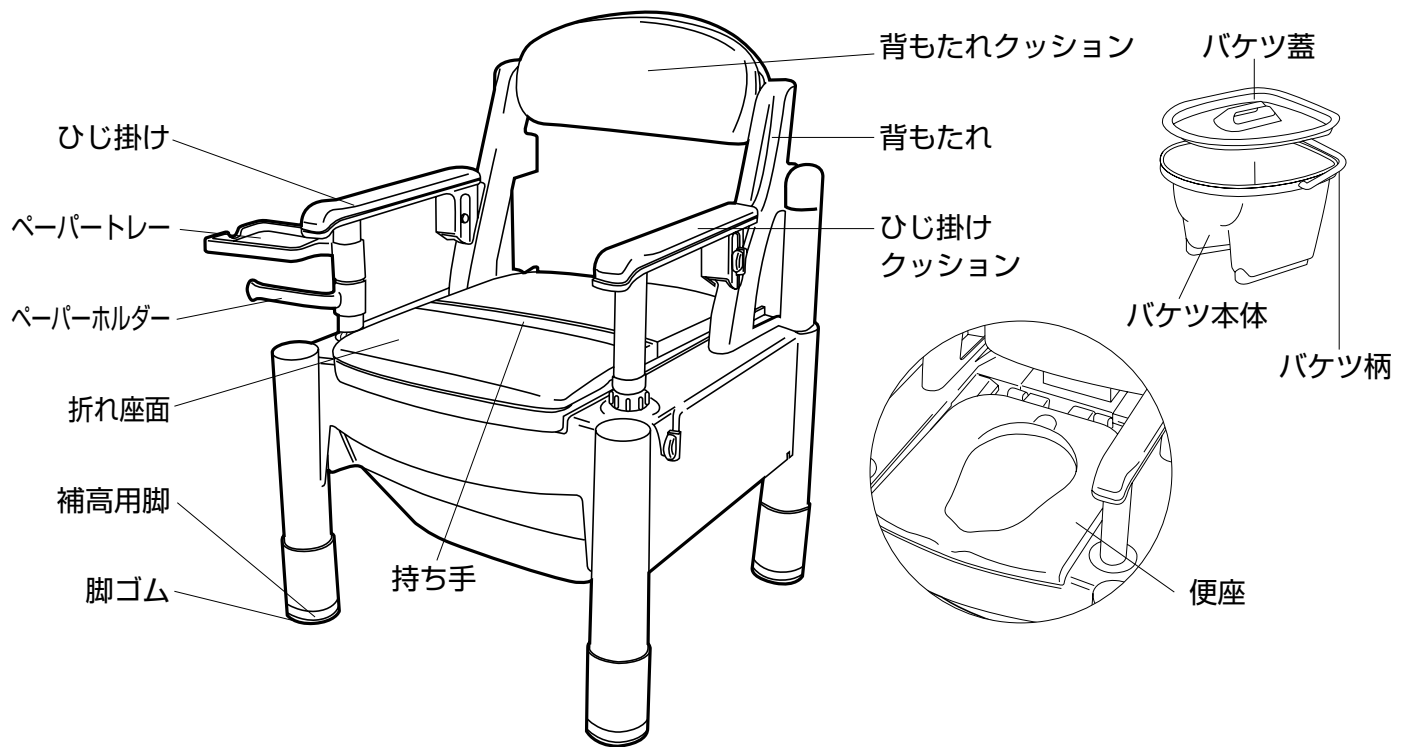
お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと

塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと

プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

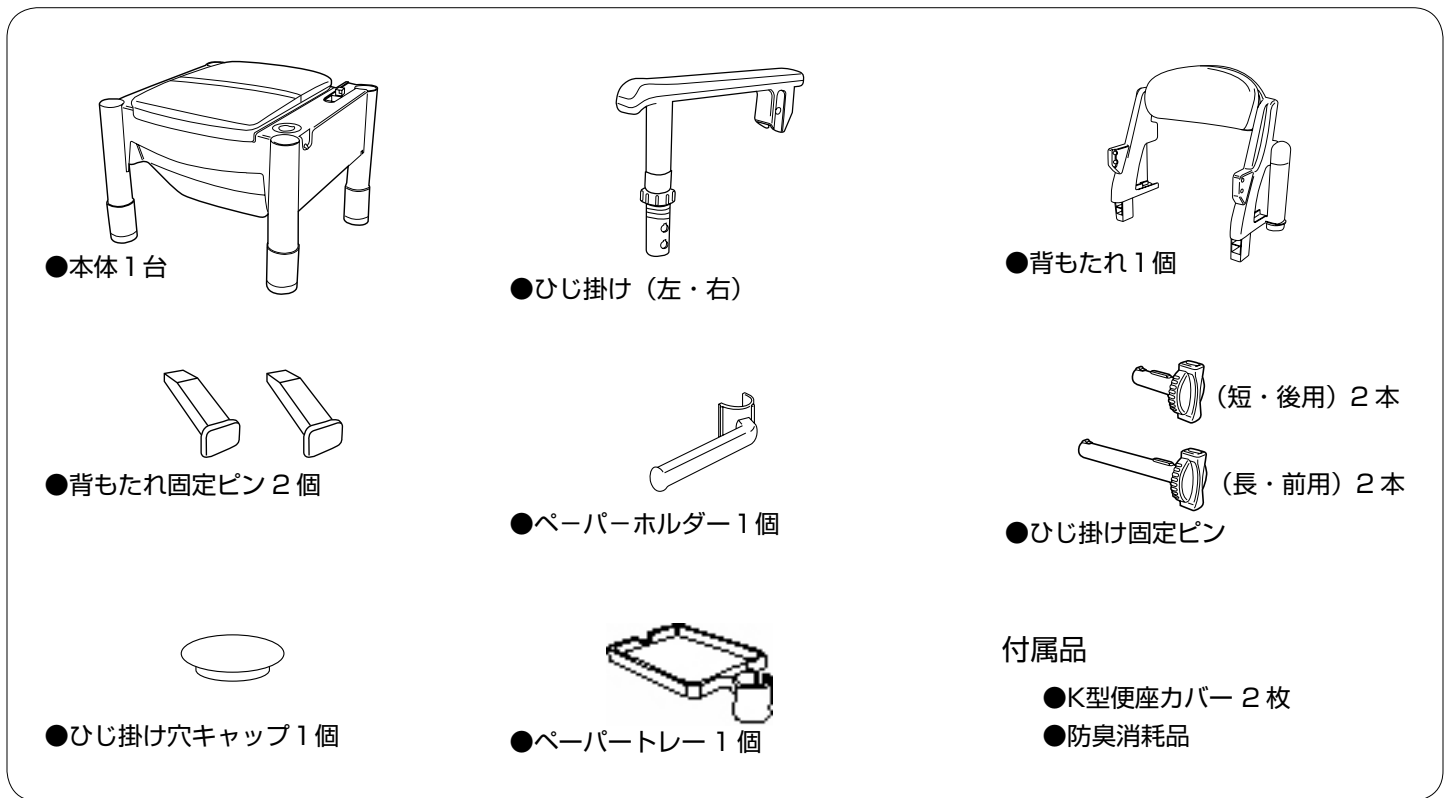


各部のなまえ



部材・付属品

■部材



■仕様

品名	ポータブルトイレ KX-SDR	
材質	本体・便座・バケツ・ひじ掛け・背もたれ・座面裏カバー・ペーパーホルダー・ペーパートレイ・補高用脚	ポリプロピレン
	ひじ掛けクッション・脚ゴム	エラストマー
	座面・背もたれクッション	ウレタンフォーム（クッション材） 合成皮革（張り材）
寸法	幅 62 × 奥行 59.5 × 高さ 79.5 ~ 86.5 cm (便座までの高さ：35 ~ 42 cm)	
重量	約 10.5 kg	
バケツ容量	10 ℓ	

廃棄上のご注意

おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

特長

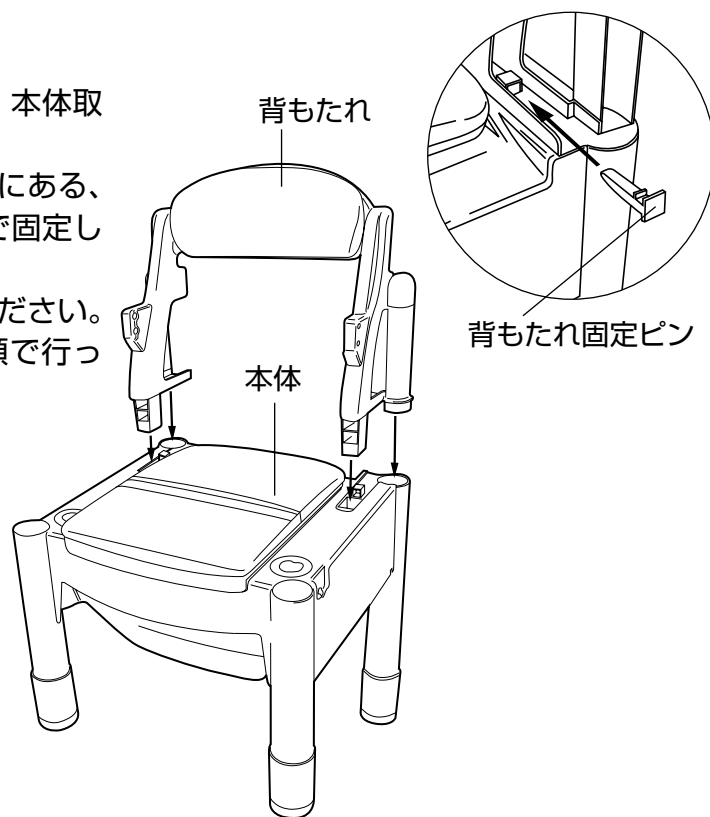
- 便座までの高さを症状・体形に合わせて 35 ～ 42cm に調節可能。(無段階調節)
- 本体側面にも足を入れるスペースがあり、側方介助する際に腰に負担がかかりにくい親切設計。
- ひじ掛けは、高さを 2 段階に調節可能。(便座から 21cm、24cm)
- ひじ掛け間の幅を 2 段階から選択可能。(内寸 40cm、42.4cm)
上体の不安定な方や、本体の安定性を増したい場合は、ひじ掛け内寸を狭くして使用してください。
- ひじ掛けは側面からのロックピンと固定ナットで固定されており、とても簡単に取り外せ、横からの移乗も可能。
- 椅子として使えるソフト素材で軽量の折れ座面を採用。
開閉時も静かなので周囲に気がねなく使用でき、握力の弱い方も楽々開閉できます。
背もたれを常に使用でき、長時間でも無理のない排便姿勢がとれます。
- 背もたれクッションは、長時間座っても疲れにくいソフト素材を使用。
- 便座は、座ると自然に足が開く三次元形状で、前方は大腿部が痛くないようゆったりと座れる広さを確保します。ゆっくり閉まるオイルダンパーを採用。(抗菌加工)
- ペーパートレーには、濡れティッシュや重ね置きしたトイレットペーパーを置くと便利。
- 本体は後方にも倒れにくい設計。
- 背もたれにハンドサポートがついているので、ひじ掛けを外した場合でも移乗が楽。
- バケツの下に汚水受けを設けた二重構造なので、飛散した小水を便器外に漏らさないクリーン構造。
- ペーパーホルダーはひじ掛けの支柱にお好みの角度で取り付け可能。

使いかた

組み立てかた

1 背もたれを固定する。

- ①背もたれクッションの付いた方を前方として、本体取り付け穴にはめ込みます。
- ②背もたれは、後ろ側から、左右両支柱のつけ根にある、固定ピンわくに背もたれ固定ピンを差し込んで固定してください。
- ③背もたれが、確実に固定されたか、確認してください。
- ④背もたれを取り外す場合は、① ②を逆の手順で行ってください。



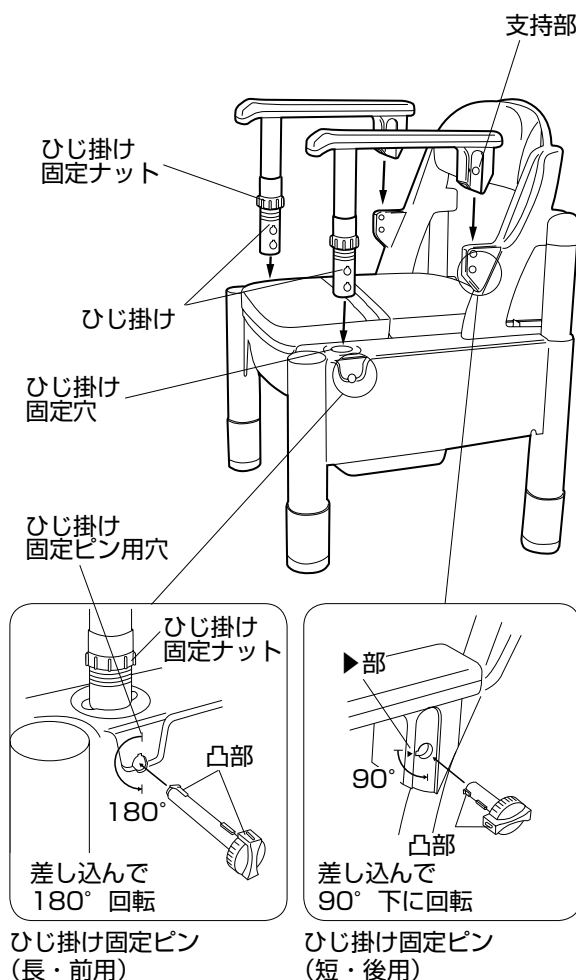
背もたれは、必ず背もたれ固定ピンで固定すること
背もたれが外れ、けがの原因になります。

2 ひじ掛けを固定する。

- ①ひじ掛け支柱を本体のひじ掛け固定穴に差し込み、もう一方の支持部を、背もたれの支持部にはめ込みます。

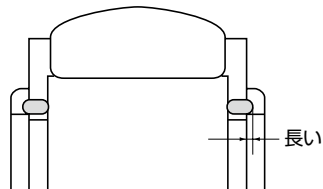
特長 1 ひじ掛けの高さは2段階、3cm間隔で調節できます。

- ②ひじ掛け固定穴の横にある、ひじ掛け固定ピン用穴と、ひじ掛け支柱の穴（2ヶ所 3cm間隔）を上か下どちらかの穴と合わせます。
- ③ひじ掛け固定ピン（長・前用）の凸部を上にして差し込み、180°回転して固定します。
- ④ひじ掛けのもう一方の支持部も、ひじ掛け固定ピン（短・後用）の凸部をひじ掛けの▶印に合わせて差し込み、90°下向きに回転して固定します。
- ⑤最後に、ひじ掛け固定ナットを手で動かなくなるまで右に回して、ひじ掛けのガタツキがないようにしてください。



使いかた

特長 2 ひじ掛けの内寸は、40cmと42.4cmの2段階調節です。図の長い方を外側にすると内寸は42.4cm。左右のひじ掛けを入れ替えて、短い方を外側にすると、40cmとなります。



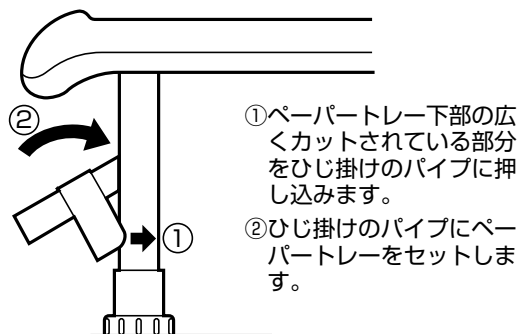
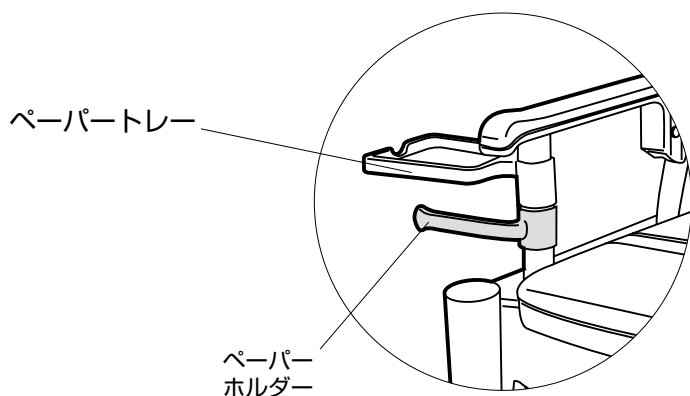
3 ペーパーホルダー・ペーパートレイを取り付ける。

①ペーパーホルダー及びペーパートレイは、ひじ掛け支柱にお好みの向きと高さで取り付けてください。



注意

※ペーパーホルダーにはトイレトーパー以外のものは、掛けないこと
ペーパーホルダー及びペーパートレイは、折れ座面や、便座の開閉に支障のない位置で使うこと
ペーパーホルダー、ペーパートレイにつかまったり、体をささえるために使用しないこと

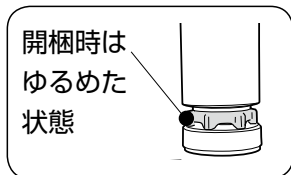


使いかた

4 高さの調節をする

特長 3 補高用脚は、便座までの高さを 35 ~ 42cm に無段階で調節できます。

必要に応じて4本の補高用脚をそれぞれ左に回して高さを調節してください。

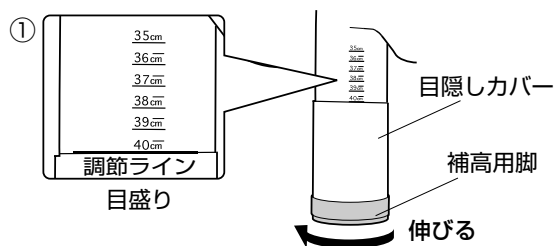


●開梱時、補高用脚の固定ナットはゆるめた状態になっております。以下の手順で締めてください。

①補高用脚を左に回し、目隠しカバーの上部と目盛りを合わせて、便座高さの調節をしてください。

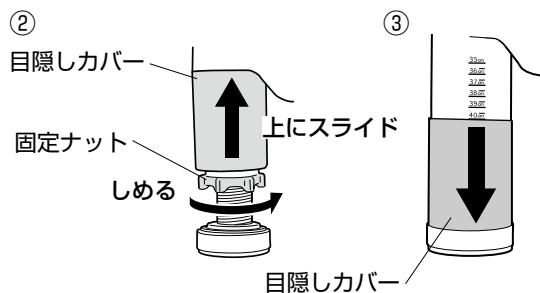
左回転：伸びる

※先に3本調整し、最後に残り1本を使用場所で安定感を確認しながら調節してください。



②目隠しカバーを上スライドさせ、固定ナットを右に回してしっかり締めつけてください。最後に補高用脚が軽い力で動かないことを確認してください。

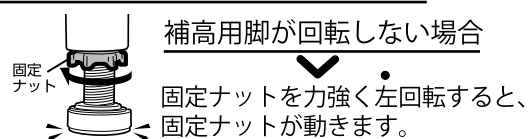
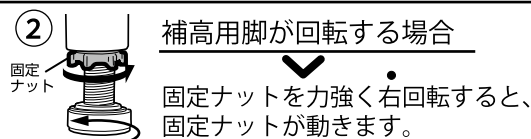
※補高用脚が軽い力で動く場合は、固定ナットをさらに右回転させ締めつけてください。



③目隠しカバーを下にスライドさせてください。

こんなときは 開梱時、固定ナットをさらに力強く左へ回してしまう（ゆるめる方向）と、どちらの方向にも回りづらくなります。この状態になってしまいましたら、固定ナットを力強く右回転させると直ります。

※固定ナットがどちらの方向にも回りづらく、回す方向がわからなくなった場合は、以下に従うと固定ナットが動きます。



警告 補高用脚は便座面が水平になっている高さに固定され、固定ナットでしっかり締めつけられているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

注意 固定ナットは、必要以上に力強く締めつけないこと
固定ナットが破損し、補高用脚を固定できなくなる恐れがあります。

調節のこつ

3本の補高用脚を目盛りで調節し、最後の1本を、トイレを使用する場所で安定する高さに調節するとガタつきなく設置できます。

使いかた

前準備

●付属の便座カバーをつける

便座は特殊形状をしているので、一部を除いて市販の便座カバーは使用できません。専用便座カバーを使用してください。

取り付けかたは、付属している便座カバーの取扱説明書を参照してください。

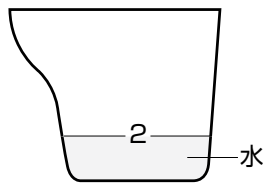
(替え用便座カバーをお求めの際は、製品を購入された販売店でお買い求めください。)

●防臭効果を高めるために

バケツに水を約 2R (バケツ内側の 2 と表示してある線まで) 入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。

※付属の防臭アイテムのほかにも、さまざまな防臭アイテムをご使用いただけます。(別売品)

詳しくは クリック



※便器に座る前に用便されてしまう場合もあります。

あらかじめポータブルトイレ用防水マット(別売品)を敷いておくと、よりお部屋の清潔さが保たれ安心です。

使用方法

折れ座面を開け、便座を上げバケツの蓋を外して使用します。

※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレトペーパー以外のものは入れないこと。

トイレで処理する際、詰まる原因になります。

使用後の処理方法

●汚物の処理について

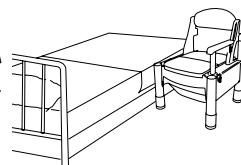
ポータブルトイレからバケツを取りだして、汚物をトイレに流してください。



ベッド等から移乗する場合。

ベッド側のひじ掛けを外し、その位置にひじ掛け穴キャップを取りつけてお使いください。尚、移乗後、上体の安定を保ちたい場合は、ひじ掛け穴キャップを外し組立て方法の2にしたがい、ひじ掛けを固定してください。

※ひじ掛けは、どちらか片方を必ず取り付けてお使いください。



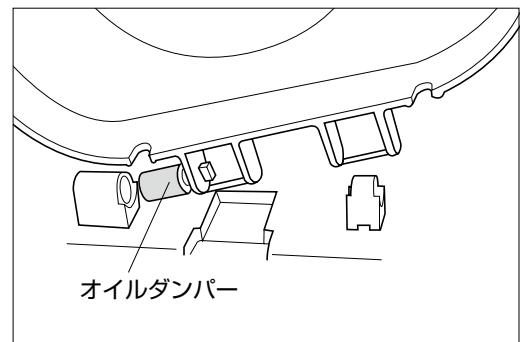
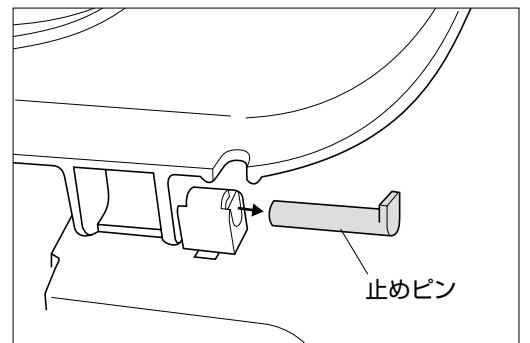
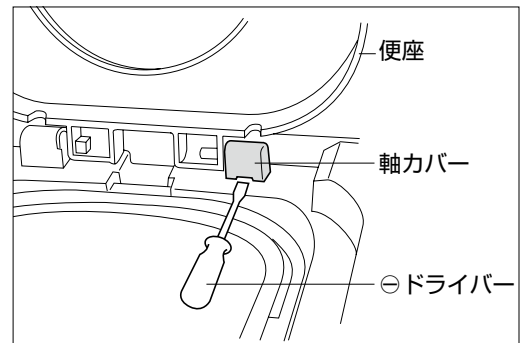
使いかた

便座の分解・組立て方法

●お手入れや便座の取りかえを行う時

- 1 折れ座面を開け、便座を上げる
- 2 軸カバーの溝に⊖ドライバー等を入れ、上に引き上げる
- 3 止めピンをぬき、便座を軸受けから外す
- 4 最後に受け板の軸穴からオイルダンパーをぬき、便座を分解する

(オイルダンパーが軸受に残った時は、4の作業はいりません)
※組立てる場合は、4から逆の手順で行ってください。



お手入れの方法

1 普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小まめに汚れを落としてください。

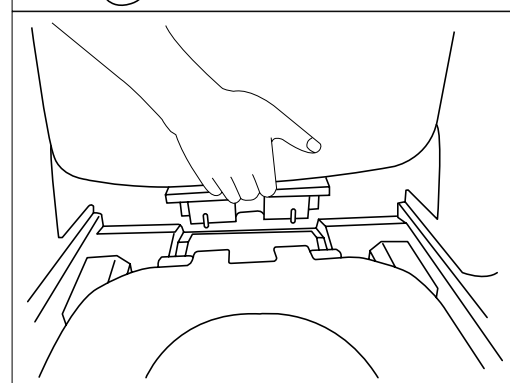
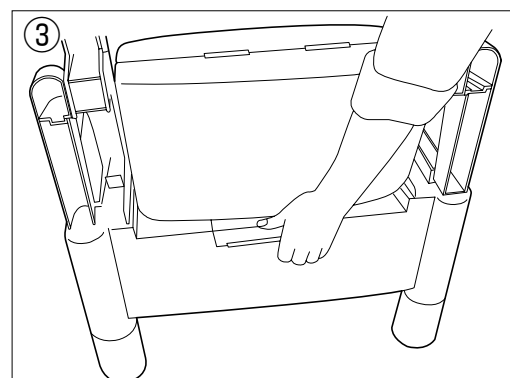
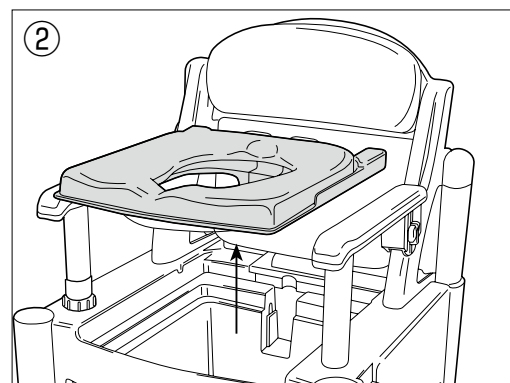
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

2 少しひどい汚れには

便座・受け板・座面は、本体から取り外すことができます。汚れがひどくなった時は、下記の手順に従い取り外してください。

便座・受け板・座面の取り外しかた

- ①本体からバケツを取り出します。
- ②便座・受け板を取り外します。
- ③折れ座面を軸受けごと取り外します。
（便座・受け板を取り外さなくても座面を外すことができます）

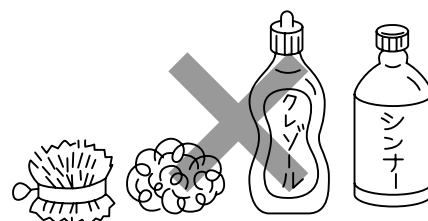


注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと

※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと

プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



保証とアフターサービス よくお読みください

■保証書

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

■修理を依頼されるとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
 - 4) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 6) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 7) クッションやすべり止めなど消耗品の損傷及び汚れ。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<個人情報の取扱いについて>

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	住所 〒
	店名 TEL

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

16.11

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階 TEL (03) 3502-1448
FAX (03) 3502-1452

東京支店 ☎(03)3502-1422 仙台支店 ☎(022)291-5475
大阪支店 ☎(06)6448-5127 広島支店 ☎(082)245-7100
名古屋支店 ☎(052)203-0396 札幌営業所 ☎(011)709-6011
福岡支店 ☎(092)741-1411

910555-4